

# 三菱デジタルレコーダー用リモートコントロールユニット

形名  
**DX-R25**  
取扱説明書

## 1. 製品概要

本機は、三菱デジタルレコーダーDX-TL2500シリーズ用のリモートコントロールユニットです。本機では、デジタルレコーダーの操作とデジタルレコーダーに接続されたカメラのPTZコントロールをすることができます。本機用の電源はデジタルレコーダーから供給されるため、乾電池は必要ありません。(後面のカバーは開きません。)

## 2. 使用上のお願い

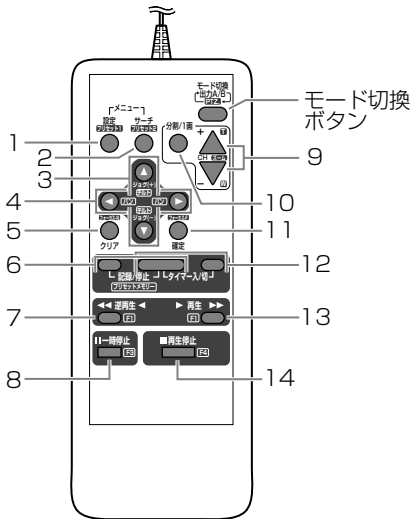
- 本機を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 高温多湿の場所での使用、保存は避けてください。
- 汚れたときは、柔らかい布で軽くふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよくしぼって汚れをふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ベンジンやシンナーなどの溶剤は使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。

## 3. 接続

デジタルレコーダー後面のREMOTE端子に接続してください。

## 4. ボタン

ボタン機能は、モード切換ボタンで選択したモードによって、異なります。



	出力A/出力Bモード	PTZモード
1	設定	プリセット1
2	サーチ	プリセット2
3	▲、▼ (ジョグ +、-)	チルト +、-
4	◀、▶	パン ◀、▶
5	クリア	フォーカス-N
6	記録/停止	プリセットメモリー
7	逆再生	F1
8	一時停止	F3
9	CH (カメラ) +、-	ズーム T、W
10	分割/1画	—
11	確定	フォーカス-F
12	タイマー入/切	オートパンメモリー
13	再生	F2
14	再生停止	F4

- 1 -

## 5. デジタルレコーダーの操作 (出力A/出力Bモード)

注：

- 出力Bモードは、デジタルレコーダーの<設定> → <マルチプレクサ設定>画面の「出力B 入/切」を「入」に設定しないと、使用できません。

### 5-1. 出力A/出力Bモードへの切り換え

モード切換ボタンを押して、画面に「出力A」または「出力B」を表示させます。(表示は数秒で消えます。) また、出力Bモードを選択した場合は、デジタルレコーダー前面の出力Bインジケータが点灯します。

### 5-2. マルチプレクサ機能

- 分割/1画ボタンを押すたびに、1画表示と分割/シーケンシャル表示が切り換わります。
- 1画表示中は、CH +、-ボタンを押すと、カメラ番号が切り換わります。
- 分割/シーケンシャル表示中は、CH +、-ボタンを押すと、分割/シーケンシャル表示のモードが切り換わります。

### 5-3. 再生

- 再生ボタンを押すと、デジタルレコーダーに記録された内容を再生します。
- 逆再生ボタンを押すと、逆再生になります。
- 電源を入れたあとに初めて再生ボタンを押したときは、最古記録部分の再生可能なところから再生します。それ以外の場合は、再生を停止させたところから再生を始めます。
- 電源を入れたあとに初めて逆再生ボタンを押したときは、最新記録部分の逆再生可能なところから逆再生します。
- 再生中に再生ボタンを押すと順方向のスピードサーチに、逆再生中に逆再生ボタンを押すと逆方向のスピードサーチになります。再生ボタンまたは逆再生ボタンを押すたびに、再生速度が4段階で変わります。
- 再生または逆再生中に一時停止ボタンを押すと、静止画再生になります。もう一度ボタンを押すと、再生または逆再生に戻ります。
- 停止中に一時停止ボタンを押すと、最新記録部分の静止画再生になります。
- 静止画再生中に▲(ジョグ+)ボタンを押すと順方向のコマ送りに、▼(ジョグ-)ボタンを押すと逆方向のコマ送りになります。コマ送り後は静止画再生に戻ります。
- 再生、逆再生、スピードサーチ、静止画再生中に再生停止ボタンを押すと、停止になります。

### 5-4. サーチ

- サーチボタンを押すたびに、サーチのメインメニュー画面 → <サーチ方式設定>画面 → 通常画面に切り換わります。
- サーチメニュー画面、<サーチ方式設定>画面表示中は、次のボタンでメニューの操作ができます。
  - ▲、▼ボタン ……カーソルの移動
  - 確定ボタン ……設定の確定、次メニューの表示
  - クリアボタン ……設定のクリア、前メニューの表示

### 5-5. 記録

- 停止中に2個の記録/停止ボタンを同時に押すと、記録が始まります。
- 記録中に2個の記録/停止ボタンを同時に押すと、記録が停止します。

- 2 -

## 5-6. タイマー記録/待機状態の設定と解除

- 2個のタイマー入/切ボタンを同時に押すたびに、タイマー記録の待機状態の入/切が切り換わります。

## 5-7. <設定>メニューの設定

- 設定ボタンを押すたびに、<設定>メニュー画面と通常画面が切り換わります。
- <設定>メニュー画面表示中は、次のボタンでメニューの操作ができます。
  - ▲、▼、◀、▶ボタン ……カーソルの移動
  - 確定ボタン ……設定の確定、次メニューの表示
  - クリアボタン ……設定のクリア、前メニューの表示

確定ボタンは、<検知エリアドット設定>画面では検知エリアドットの有効/無効の選択に使用します。

## 6. カメラのPTZコントロール (PTZモード)

### 6-1. PTZモードへの切り換え

- 1 <設定> → <基本設定・情報表示> → <カメラ制御設定>画面で、カメラが接続されている番号にカメラのモデル、アドレスを設定します。
- 2 PTZコントロールをしたいカメラが接続されている番号を、出力A画面に1画表示します。
- 3 モード切換ボタンを押して、出力A画面上に緑色の"PTZ"を表示させます。

注：

- 分割/シーケンシャル表示中や再生中など、PTZモードに切り換えられない場合は、赤色の"PTZ"が表示されます。
- メニュー画面を表示中にPTZモードに切り換えた場合は、本機でメニューの操作をすることはできません。

### 6-2. PTZコントロール

- ズーム Tボタンを押し続けると望遠画面に、ズーム Wボタンを押し続けると広角画面になります。
- チルト ▲ボタンを押し続けると上方向に、チルト ▼ボタンを押し続けると下方向に移動します。
- パン ▶ボタンを押し続けると右方向に、パン ◀ボタンを押し続けると左方向に移動します。
- フォーカス-Nボタンを押すと焦点が近づき、フォーカス-Fボタンを押すと焦点が遠ざかります。
- F1~F4ボタンは、カメラのモデルの設定によって表のように機能が変わります。

タイプ	カメラのモデル設定	F1ボタン	F2ボタン	F3ボタン	F4ボタン
A	S9520/X9620-HS	オートパン入	オートパン切	ワイパー	—
	S9520/X9620-MS				
	X9700-HS				
	X9700-MS				
B	CIT7300-9600	オートパン入	オートパン切	—	—
	CIT7500-19K				
	CIT7300M9600				
C	CIT7500M9600	カメラメニュー画面 選択 +	—	カメラメニュー画面 選択 -	カメラメニュー画面 モード入
	CIT7500M19K				
	PELCO-9600				

表に記載されていないカメラについては、お買上げの販売会社にお問い合わせください。

- 3 -

- タイプAのワイパー動作は、一定時間経過後、自動的に停止します。
- タイプCでは、カメラに備えられた設定メニュー画面を表示させて各種設定が行えます。
- タイプDでは、F1、F2ボタンを押すたびに絞りの微調整が行えます。
- タイプA、タイプBでオートパン動作を行う場合は、以下の2つのポジション設定が必要です。
  - 1) オートパン開始位置にパンを調整します。
  - 2) 2個のタイマー入/切ボタンを同時に押して、画面に"オートパンメモリー"を点滅表示します。
  - 3) "オートパンメモリー"点滅表示中にプリセット1ボタンを押して、開始側のポジションを記憶します。設定が記憶されると、画面に"ポジションA"が表示されます。
  - 4) オートパンのもう一方の位置にパンを調整します。
  - 5) 2個のタイマー入/切ボタンを同時に押して、画面に"オートパンメモリー"を点滅表示します。
  - 6) "オートパンメモリー"点滅表示中にプリセット2ボタンを押して、もう一方のポジションを記憶します。設定が記憶されると、画面に"ポジションB"が表示されます。

### 6-3. PTZコントロールのプリセット

プリセット1または2ボタンにPTZコントロールの設定を記憶させておくと、ボタンを押すだけで設定を記憶させたポジションまでカメラが自動的に移動/調整します。設定は、各カメラごとに2種類まで記憶することができます。

#### 6-3-1. プリセットの記憶のしかた

- 1 設定を記憶させたい位置までカメラのチルト、パン、ズームを調整します。
- 2 2個のプリセットメモリーボタンを同時に押して、画面に"プリセットメモリー"を点滅表示します。
- 3 "プリセットメモリー"点滅表示中に、プリセット1またはプリセット2ボタン(記憶させたい方のボタン)を押して、設定を記憶します。設定が記憶されると、画面に"プリセット1"または"プリセット2"が表示されます。

- 画面の"プリセット1"または"プリセット2"を消したいときは、いずれかのボタンを押します。
- プリセット1またはプリセット2ボタンを押す前に"プリセットメモリー"表示が消えてしまった場合は、もう一度2個のプリセットメモリーボタンを同時に押すと表示されます。

#### 6-3-2. 記録したプリセットの呼び出しかた

PTZモードのときに、プリセット1またはプリセット2ボタンを押します。

## 7. 仕様

対応装置 三菱デジタルレコーダー DX-TL2500シリーズ  
ケーブル長 約2m  
外形寸法 64 (幅) × 179 (高さ) × 15 (奥行き) mm  
付属品 取扱説明書

対応カメラについては、お買上げの販売会社にお問い合わせください。  
仕様及び外観は予告無く変更することがあります。

- 4 -